

資 料

アサギマダラの移動に関する愛媛県の記録 (2016 年)

大西 剛 *

Records of Migration of the Chestnuts Tiger, *Parantica sita* (Nymphalidae, Danainae) in Ehime Prefecture. (2016)
OHNISHI Tsuyoshi

Abstract : Report of 50 records about migration of the Chestnuts Tiger, *Parantica sita* related Ehime Prefecture, 2016. Ehime Prefecture has become a traversed point from the main island of Japan to the Nansei- Islands (southwestern islands of Kyushu and in the Okinawan archipelago) and Formosa for migration of *Parantica sita*.

キーワード : アサギマダラ, 移動記録, 愛媛県

Key words : *Parantica sita*, Records of Migration, Ehime Prefecture

はじめに

アサギマダラは、マーキング調査の普及により季節的な南北方向の移動をする蝶として一般にも知られるようになり、現在では毎年多くの移動記録が全国から報告されるようになった。愛媛県でも、1997 年にはじめてマークされた個体が再捕獲されて以来、県に関する移動記録及び標識記録が、Web 上で運営されるメーリングリスト等を通じて発表されるようになった。今回は、2016 年に確認された愛媛県におけるアサギマダラの移動記録について整理を行い報告する。

調査の概要

大阪市立自然史博物館が Web 上で運営するメーリングリスト「ASAGI」(以下 ML) からの抽出や、本人から博物館への情報提供によって、アサギマダラの移動に関する愛媛県関係の情報を収集した。その後、愛媛県内で再捕獲された個体がどこでマークされたものか、また県内でマークされた個体がどこで再捕獲されたかについて、情報を整理し考察を行った。

標識者名や地名標記等については、原則として報告されたとおりとしている。距離については、国土交通省国土地理院が公開している電子国土基本図より緯度及び経度を検索し、国土地理院地測部が公開している方位角より二点間距離を計算するソフトを用いて算出した。なお

移動距離については、標識地と再確認地間の直線距離を参考までに示したもので、移動個体が直線的に移動したということではない。

愛媛県に移動してきた個体の記録

2016 年に愛媛県内で確認されたマーキング個体は 34 頭であった。東北地方からは、福島県耶麻郡北塩原村松原荒砂沢山グランデコススキー場から愛媛県今治市宅間まで 763km を移動し、最も長距離を移動した個体となった「デコ 8/13 SRS2250」が確認された。なお同個体は長野県大町市でマークされた「NP 9.25 JET 2895」と同時に愛媛県今治市宅間で土釜清光氏によって再捕獲されており、貴重な同所再捕獲記録として 2016 年 10 月 21 日付の愛媛新聞に紹介された。また関東地方からは群馬県から 1 件の移動が確認された。

北陸信越地方からは最も多い 22 件の移動が確認され、石川県から 8 件、長野県から 9 件が確認された。関西地方からは 4 件、中国地方からは 3 件の移動が確認された。うち岡山県岡山市東区広谷芥子山で 10 月 20 日にマークされた「けしご山 10/20 テルコ Y.159」と「けしご山 10/20 テルコ Y.167」が、それぞれ宇和島市三間町と西予市宇和町で 10 月 26 日に再捕獲された。この記録から、同一場所を同時に出発したアサギマダラは、ほぼ同じ方向に向かって移動している可能性があると考えられる。

四国内の移動は高知県から 2 件が確認された。なお筆

* 愛媛県総合科学博物館 学芸課 自然研究グループ
Curatorial Division, Ehime Prefectural Science Museum

者は高知県高岡郡中土佐町大野見荒瀬から飛来したと考えられる「アラセ 10/15 KAY255」を 10 月 21 日に総合科学博物館敷地内にて再捕獲したが、標識者不明の為移動記録は確定していない。但し標識地が確かであれば北北西への移動ということになり、四国で発生及び到達した個体が、気温条件等によって渡りが開始されるまで四国島内に留まっている可能性が考えられる。

なお福井県丹生郡越前町越知山で 9 月 26 日にマークされた「MA 397 Oci 9/26」が 10 月 26 日に西予市宇和町西山田堂所山で再捕獲され、「えひめ うわ 10/26-29」と追記された後、鹿児島県大島郡喜界島滝川林道で 11 月 18 日に再々捕獲された。2014 年にも石川県白山市でマークされた個体が宇和島市三間町で再捕獲され、その後鹿児島県熊毛郡屋久島で再々捕獲された（大西：2015）ことがあり、本州から瀬戸内海を経て宇和盆地周辺に到達した個体がさらに南西諸島へ移動していくルートが存在すると考えられる。

表 1 2016 年に愛媛県に移動してきた個体

県 名	個体数（県別）	個体数（地区別）
福 島	1	1
群 馬	2	2
富 山	2	12
石 川	8	
福 井	2	
山 梨	1	10
長 野	9	
京 都	3	4
兵 庫	1	
岡 山	3	3
高 知	2	2
計	34	

表 2 2016 年に愛媛県へ移動してきた個体一覧

	マーク	標 識 地	標識日	再捕獲地	再捕獲日	移動距離	移動日数	性別
1	TF441 8/11 ユノ丸	群馬県嬬恋村鎌原 藤井大樹	8/11	伊予市中山町佐礼谷甲 Facebook に掲載されていたもの	10/12	604	62	♂
2	白山 9.16 RUN133	石川県白山市中宮 尾張ユウ	9/16	八幡浜市日土町 井上幸代	10/12	497	26	♂
3	白山 9.27 AN497	石川県白山市瀬戸 中村明男	9/27	西予市宇和町西山田 堂所山 三好健二	10/15	503	18	♂
4	デコ 8/13 SRS2250	福島県耶麻郡北塩原村松原荒 砂沢山 グランデコススキー場 栗田昌裕	8/13	愛媛県今治市宅間 土釜清光	10/16	763	65	♂
5	NP 9.25 JET 2895	長野県大町市のっぺ山荘 T.Masuzawa	9/25	今治市宅間 土釜清光	10/16	526	21	♂
6	白山 9.15 TTY58	石川県白山市釜清水町 中村明男	9/15	宇和島市光満 久保政文	10/19	489	34	♂
7	NP 9.16 TI 9	長野県大町市平築場のっぺ山 荘 石塚徹	9/16	西予市宇和町久保 清水勝	10/19	599	33	♂
8	水 10 10XX1395	京都府京都市右京区嵯峨 水尾 金田忍	10/10	四国中央市土居町土居 塩出カツ子	10/19	235	9	♂
9	AKB 10/15 けい-1	高知県香美市土佐山田町 逆川 大塚慧	10/15	西予市宇和町西山田 堂所山 三好健二	10/19	123	4	♂
10	KKV 8/10 TMS2063	長野県南佐久郡川上村 秋山地区 島田武志	8/10	宇和島市光満 久保政文	10/20	559	71	♂
11	TSN645	富山県黒部市僧ヶ岳林道 藤條好夫	9/25	宇和島市光満 久保政文	10/20	597	25	♂
12	9 月 27 日 藤 ♡ K.F 兵庫大野山	兵庫県柏原大野山 藤原潔	9/27	西予市宇和町西山田 堂所山 三好健二	10/20		24	♂
13	白山 9.16 AN181	石川県白山市瀬戸（瀬女） 中村明男	9/16	西予市宇和町西山田 堂所山 三好健二	10/21	502	35	♂

14	YTG 8/12 TM 229	長野県南佐久郡小海町豊里 森川達也	8/12	宇和島市三間町追目 曾我つぐみ	10/23	622	73	♂
15	白山 9/25 マナミ 108	石川県白山市中宮 三谷真奈美	9/25	伊予市中山町佐礼谷甲 松下正一	10/24	463	29	♂
16	KKV 8/13 TMS3193	長野県南佐久郡川上村 秋山地区 島田武志	8/13	西予市宇和町西山田 堂所山 三好健二	10/25	637	73	♂
17	白山 9.24 MK153	石川県白山市瀬戸（瀬女） 益山雅子	9/24	西予市宇和町西山田 堂所山 三好健二	10/25	502	31	♀
18	けしご山 10/6 Hoh 4	岡山県岡山市東区広谷 芥子山 大森斉	10/6	八幡浜市日土町 井上さち	10/25	194	19	♂
19	FUJI	山梨県南都留郡鳴沢村 林道軽水線 三枝博幸（記載途中で逃走）	8/5	宇和島市高串 高光小学校 久保政文（生徒）	10/26	610	82	♂
20	KKV 8/7 TMS1318	長野県南佐久郡川上村 秋山地区 島田武志	8/7	宇和島市伊吹町 山本憲二	10/26	634	80	♂
21	KKV 8/12 TMS2707	長野県南佐久郡川上村 秋山地区 島田武志	8/12	西予市宇和町西山田堂所山 三好健二	10/26	637	75	♀
22	MA 397 Oci 9/26	福井県丹生郡越前町越智山 藤野適宏	9/26	西予市宇和町西山田堂所山 三好健二	10/26	439	31	♂
23	AKB 10/13 MK163	高知県香美市土佐山田町 逆川 楠瀬伸子	10/13	西予市宇和町西山田 堂所山 三好健二	10/26	123	13	♂
24	けしご山 10/20 テルコ Y.159	岡山県岡山市東区広谷 芥子山 三浦テルコ	10/20	宇和島市三間町追目 曾我つぐみ	10/26	201	6	♂
25	けしご山 10/20 テルコ Y.167	岡山県岡山市東区広谷 芥子山 三浦テルコ	10/20	西予市宇和町西山田堂所山 三好健二	10/26	204	6	♂
26	SETO 91 9.17 OTR	長野県北安曇郡小谷村 平間 瀬戸守	9/17	宇和島市吉田町南君 稲葉音重	10/27	629	40	♂
27	SETO 177 9.25 OTR	長野県北安曇郡小谷村 平間 瀬戸守	9/25	宇和島市吉田町南君 稲葉音重	10/27	629	32	♂
28	9.27 TSN 728	富山県黒部市像ヶ岳林道 藤條好夫	9/27	八幡浜市日土町榎ノ木 松井一浩	10/27	563	30	♂
29	HHI MZA 179 8.13 ♡	群馬県嬬恋村万座スキー場 平井博	8/13	宇和島市柿原 山本憲二	10/30	658	78	♂
30	水 9 30XX562	京都府京都市右京区嵯峨 水尾 金田忍	9/30	南宇和郡愛南町御荘長洲 若山勇太（翅のみ）	10/30	365	30	♂
31	白山 9.25 RUN240	石川県白山市中宮 尾張ユウ	9/25	宇和島市吉田町南君 稲葉音重	10/30	508	40	♂
32	KZS769 10.4 ほうだつ	石川県宝達志水町宝達山 堀孝治	10/4	南宇和郡愛南町御荘長洲 池田功輝	10/30	570	26	♀
33	大原 98 Oct 11 K.K.	京都府京都市左京区大原 小松清弘	10/11	南宇和郡愛南町高茂 酒井楓人	11/3	394	23	♂

再々捕獲

1	MA 397 Oci 9/26 （えひめ うわ 10/26-29）	福井県丹生郡越前町越知山 藤野適宏	9/26	西予市宇和町西山田堂所山 三好健二	10/26	439	31	♂
		西予市宇和町西山田堂所山	10/26	鹿児島県大島郡喜界町 滝川林道	11/18	508	23	
		三好健二		尾張勝也				

愛媛県から移動した個体の記録

2016年に愛媛県から移動した個体は16頭であった。うち四国内への移動が6件、九州及び屋久島、喜界島への移動が10件であった。

なかでも8月20日に西条市成就社石鎚神社付近でマークされた「イシヅチ 8.20 STY 215」は徳島県阿南市大井町東平で再捕獲された。また10月25日に宇和島市柿原でマークされた「E127 柿原 10/18」が西条市石鎚西条ふれあいの里で再捕獲された。共に秋の渡りの方向とは逆方向に移動しており、特に2例目については全く逆の北東方向に移動している。温度条件などによって渡りが開始されず四国島内に留まっている例と考えられるが、石鎚山周辺の夏季集結地でマーキングを行うなど、さらなる調査が必要である。



写真1 岡山県芥子山で10月20日にマークされた「けしご山 10/20 テルコ Y.159」（三浦テルコ様提供）

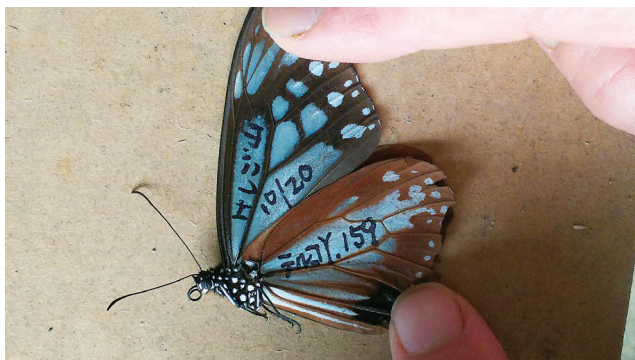


写真2 宇和島市三間町で10月26日に再捕獲された「けしご山 10/20 テルコ Y.159」（曾我つぐみ様提供）

表3 2016年に愛媛県から移動した個体

県名	個体数（県別）
愛媛	2
徳島	1
高知	3
宮崎	1
鹿児島	9
計	16



写真3 10月21日に博物館で再捕獲された「アラセ 10/15 KAY255」

表4 2016年に愛媛県から移動した個体一覧

	マーク	標 識 地	標識日	再捕獲地	再捕獲日	移動距離	移動日数	性別
1	イシヅチ 8.20 STY 215	西条市成就社石鎚神社付近 吉本武	8/20	徳島県阿南市大井町東平 井出達海・貴子	10/14	129	55	♂
2	E127 柿原 10/18	宇和島市柿原 中村悦子	10/25	西条市石鎚 西条ふれあいの里 山本貴仁	10/23	85	6	♂
3	えひめ うわ 10/20-81	西予市宇和町西山田堂所山 三好健二	10/20	宇和島市愛宕町 佐野英子	10/27	20	7	♂
4	えひめ うわ 10/13-16	西予市宇和町西山田堂所山 三好健二	10/13	宮崎県児湯郡木城町石河内 森和代	11/1	160	19	♂
5	えひめ うわ 10/25-47	西予市宇和町西山田堂所山 三好健二	10/25	高知県幡多郡大月町大堂海岸 紀川祐一	11/6	68	12	♀
6	ミマ W009 10/12 10-16	宇和島市三間町	10/12	鹿児島県大島郡喜界町 滝川林道 尾張勝也	11/7	608	27	♂
7	ノマ小 10/20 マユミ エヒメ	今治市宅間 森まゆみ（乃万小児童）	10/20	高知県幡多郡大月町大堂海岸 吉本武	11/7	147	17	♂
8	KH430 ミショウ 10/27	南宇和郡愛南町長洲・長月林道 橋越清一	10/27	鹿児島県大島郡喜界町 百之台 福島誠	11/13	576	17	♀
9	E237 柿原 10/25	宇和島市柿原 中村悦子	10/25	鹿児島県大島郡喜界町 百之台 春岡和夫	11/20	599	27	♂
10	エヒメ 10.21 YAKU・5	宇和島市高串 薬師寺博司	10/21	鹿児島県熊毛郡屋久島町原 久保田義則	11/23	377	33	♂
11	ときわ小 2016 10月15 トキヒロ	今治市宅間 白石凱寛（常盤小児童）	10/15	高知県室戸市浮津 長嶋志津男	11/24	141	41	♂
12	えひめ うわ 10/18-11	西予市宇和町西山田 三好健二	10/18	鹿児島県指宿市開聞町 開聞岳山麓自然遊歩道 浜田孝子	11/25	304	38	♂
13	KH799 コウモ 11/3	南宇和郡愛南町高茂 橋越清一	11/3	鹿児島県熊毛郡屋久島町原 久保田義則	12/11	344	38	♂
14	KH373 ミショウ 10/26	南宇和郡愛南町長洲・長月林道 橋越清一	10/27	鹿児島県大島郡喜界町 滝川林道 福島誠	12/14	576	49	♂
15	えひめ うわ 10/21-24	西予市宇和町西山田堂所山 三好健二	10/21	鹿児島県大島郡喜界町 滝川林道 福島誠	1/2	608	73	♂
16	ミマ モウリ E83 10-16	宇和島市三間町是能 中村悦子	10/16	鹿児島県大島郡喜界町 百之台 福島誠	1/29	604	106	♂

同一地点での再捕獲例

筆者が 2016 年 11 月 7 日に高知県幡多郡大月町で調査を行った際、「KKV8/12 TMS2946」と記載されたマーキング個体を再捕獲した。後日この個体は、8 月 12 日に長野県南佐久郡川上村秋山地区で島田武志氏が 370 頭にマーキングしたものの 1 頭だと判明した。なお 11 月 4 日にも大月町で同じ日に同じ場所でマーキングされた個体「KKV8/12 TMS2787」が再捕獲されていたことが分かった。アサギマダラが一定の集団で同一方向に移動していることを示唆する例として報告する。

本種をテーマにした教育普及活動

愛媛新聞が毎週日曜日に発行する「ジュニアえひめ新聞」内のコーナー「ピント！ラボ」においてアサギマダラの紹介を行うとともにマーキング個体の情報提供を呼び掛けたところ、一般の方から情報が寄せられ 5 件の移動情報を確認されるなど（愛媛県への移動記録 1, 8, 15, 16, 25）その協力が本種の移動判明の有力な情報源となっている。

また総合学習の一環として県内 3 小学校において 10 月にアサギマダラのマーキング集会を行い、渡りの解説をするとともに、実際に児童たちがマーキングを行い放蝶するデモンストレーションを行った。2014 年には愛媛県西条市立吉井小学校の児童がマークした個体が高知県大月町で再捕獲されるなど実績も残しており、アサギマダラの渡りをテーマとした地域ぐるみの普及啓発活動の一助となりつつある。あわせて博物館講座においても自然観察会「渡るチョウの観察」を開講し、家族や年配の方々にも渡りの生態やマーキング調査の方法について知ってもらうよう努めている。



写真 4 筆者が高知県幡多郡大月町で再捕獲した「KKV8/12 TMS2946」

考 察

2016 年に県内で再捕獲及びマークされた個体については秋期の南下個体が多く、本州の広範囲にわたる地域からの移動及び南西方面への移動が確認されたが、一部四国内を逆方向に移動した個体も確認された。温度条件等によるものと考えられるが、特に四国島内での夏季における更なるマーキング調査が必要である。県内での主な再捕獲場所は愛南町を主とした県西南部であるが、学校や一般の方からの情報提供により今まで記録の少なかった四国中央市、今治市、伊予市中山町、宇和島市三間町からも記録が報告された。

これらの結果より、愛媛県西南部はアサギマダラが本州から四国南岸を経由し南西諸島や台湾へ移動する際の経由地として利用されていると考えられ、あわせて瀬戸内側から宇和盆地に至る経路も重要なルートの一つとなっていると思われる。今後も主に新居浜市、西条市、今治市など瀬戸内海側でマーキング調査を行うとともに、普及活動を通じて一般の方々にも情報提供していただき、愛媛県に関わる移動記録を蓄積することで日本列島及び東南アジアにおけるアサギマダラの季節的移動の解明の一助としたい。

表 5 同一場所でマーキングされた個体が再捕獲された例

マーク	標 識 地	標識日	再捕獲地	再捕獲日	移動距離	移動日数	性別
KKV8/12 TMS2787	長野県南佐久郡川上村秋山地区	8/12	高知県幡多郡大月町 大堂海岸	11/4	652	84	♂
	島田武志		藤井大樹				
KKV8/12 TMS2946	長野県南佐久郡川上村秋山地区	8/12	高知県幡多郡大月町 大堂海岸	11/7	652	87	♂
	島田武志（370 頭のうち）		大西 剛				

謝 辞

記録に関する様々なご教示や難解なマークの解説等に関し、元徳島県立博物館館長の大原賢二氏に大変お世話になった。また西条市立吉井小学校の別府健二校長と生徒のみなさん、滋賀県の吉本武氏、今治市の石丸保氏、新聞での呼びかけに応じてデータを提供してくださった曾我つぐみ様、松下正一様、塩出カツ子様など多数の方々に調査協力及び情報提供等をしていただいた。記して厚くお礼申し上げる。

